



一條小学校 ～校長挨拶～



本校は、庄内平野の北東部に位置し、豊かな田園に囲まれた地域にあります。北に出羽富士と呼ばれる秀峰「鳥海山」と清流「荒瀬川」、東に出羽丘陵、南に出羽三山を眺望できる自然豊かな地域であります。明治7年9月1日に創設されて以来、幾多の校史の変遷を経て、今年度で創立146年目の歳月を経て、今日に至っています。

昇降口前には、昭和47年に同窓会より建立されました記念碑があります。その碑には、「**望みあり、力あり、光あり**」という校訓が刻まれています。

- 望みあり**… すべての子どもたちには、
夢があり、希望がある。
- 力あり** … すべての子どもたちには、
限りない可能性や力が備わっている。
- 光あり** … すべての子どもたちは、
地域の光であり、未来の光である。



一條小学校に受け継がれてきたこの校訓を胸に刻み、この魅力ある地域の中で、温かい地域の方々とともに、子どもたちのもつ無限の可能性を最大限引き出せるように努めて参りたいと思っております。

校長 樋渡 美千代

